

多収穫で良食味の

# 「萌えみのり」

作付面積  
日本一!

引き続き!

令和4年産も **1,200ha** を目指します。

令和3年産は管内947haの作付面積となりました。令和4年産作付で13年目を迎える萌えみのりは契約先の新規販路開拓により、より一層の結び付きを強化します。

作付け拡大に向けて皆様のご協力をお願いします!!

## 萌えみのりのメリット

- ①多収穫で10aあたりの所得増加が期待できる!
- ②倒伏に強く作業効率性が良い! (稲刈り作業がスムーズ)
- ③転作の復元田に有利! (集団転作大豆の後作に最適)
- ④カントリーエレベーターが利用できて秋作業がらくらく!
- ⑤水田活用米穀の取り組みにも! (備蓄米・飼料用米の生産)



## ～目標反収 660 kgを目指した安定多収栽培の取り組み～

堆肥の施用、萌えみのり専用肥料の使用、適期の追肥、病害虫防除をしっかりと行うことが反収の増加と品質の向上につながります。

- ①適正な植付本数 (60～70株/坪、稚苗4～5本/株、中苗3～4本/株)
  - ②有効莖数を確保する水管理 (生育状態と気象経過に合わせた水管理)
  - ③籾数増加と登熟歩合を高めるための肥培管理 (土づくり・基肥・追肥)
  - ④適切な病害虫防除 (イネばか苗病・いもち病・紋枯病・斑点米カメムシ類の防除を徹底)
- ※水稲直播栽培、水田活用米穀をお取り組みする場合も同様の栽培管理をお願いします。

◆種子や肥料などの生産資材ご注文は、最寄りの営農センターにお問い合わせください。  
栽培については、多収穫米生産部会で栽培ごよみを作成しています。ぜひお申し込みを!!



【お問い合わせ先】 JA新みやぎ 栗っこ地区本部

米穀生産支援課	Tel.23-2107	築館営農センター	Tel.22-3822	南部営農センター(高清水)	Tel.58-3125
南部営農センター	Tel.38-2139	志波姫営農センター	Tel.25-3214	若柳営農センター	Tel.32-2225
一迫営農センター	Tel.52-3115	金成営農センター	Tel.42-1246	栗駒営農センター	Tel.45-5709

JA新みやぎ栗っこ多収穫米生産部会・ JA新みやぎ栗っこ地区本部